

Combi ベビーキープ・スリムF62 施工説明書<平面取付用>



この度はCombi ベビーキープ・スリムF62をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この製品はさまざまなお子さまがご使用になりますので、皆さまが快適にご使用いただくためには、お施主さまの安全管理が大切です。本書の内容に従って正しく施工管理して下さるようお願いいたします。本書は平面への取付説明書です。コーナーへ取り付ける場合は、別売の「Combi コーナー金具F31」の箱に同梱されている施工説明書の内容に沿って取り付けてください。

コンビウイズ株式会社


※本書に使用しているイラストは、操作方法などをわかりやすく説明するため、製品とは若干異なる場合があります。

1 安全に施工していただくために

- ここに示した注意事項は、施工方法、および取り扱いを誤るとお子さまや操作しているかたへ危害や物的損害の発生が予想される事項を、危害・損害の大きさ、切迫度により「警告」「注意」に区分し表示しています。ご使用前によくお読みの上、安全のために必ずお守りください。

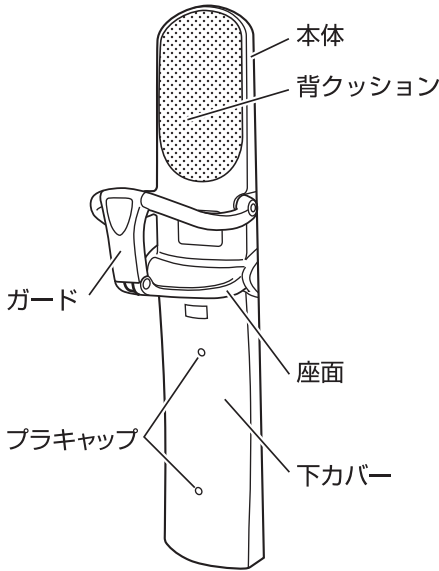
 警告	この表示を無視し誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	この表示を無視し誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害が起こる可能性がある内容を示しています。

2 施工者のかたへのお願い

 警告	●製品を改造して施工しないでください。 思わぬ事故につながるおそれがあります。
	●製品を安全に使用していただくために、日常点検をお願いします。 点検を怠った場合、製品の老朽化や破損が発見されず、ケガや重大事故の原因になります。
	●故障した製品は、放置しないでください。 誤って使用したり、お子さまが遊んだりすると、ケガや重大事故の原因になります。
	●目的以外の用途でのご使用はおやめください。
	●保護者からお子さまが見えるように製品を設置してください。 ●お子さまの足の届く範囲に足掛かりになるものがないことをご確認の上、製品を設置してください。 お子さまが立ち上がり、抜け出して落下するおそれがあります。

組立終了後、製品表面を乾布きして、ほこりを取り除いてください。

3 各部のなまえ



付属品 ※次の部品があることを確認してください。				
●U字ワッシャー …3枚	●タッピングネジ (φ5×35)…4本	●ワッシャー (φ5)…4枚	●プラキャップ白 (以下、プラキャップ) …2コ	●背クッション組袋入りCW (以下、背クッション) …1枚
●使用方法S BK-06 日英中韓(以下、使用 方法ステッカー) …1枚	●誘導案内S BK日英中韓 (以下、誘導案内ステッカー) …2枚	●説明マニュアル ベビーキープ・スリム <保証書付>…1部	●施工説明書 BK-F6 (本紙)…1部	

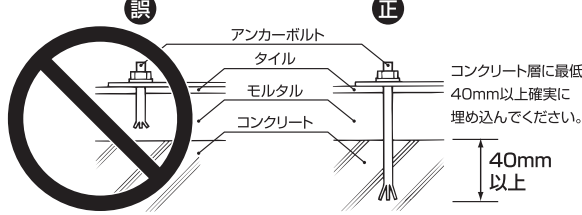
※付属品に含まれていない取付ネジ類については別途ご用意ください。

4 工事説明

●製品は床面だけでなく必ず壁面にも固定してください。床面だけの固定では転倒するおそれがあります。

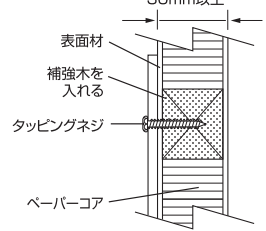
●床面のアンカーボルトは、コンクリート層へ確実に固定できる(最低40mm以上)長さのものを選んでください。モルタル層などへ固定すると、転倒のおそれがあります。

〈床施工例〉



●タッピングネジを使用してパーティション壁に取り付ける場合は、タッピングネジ固定位置に30mm以上の補強木をすき間がないように入れてください。守らないと転倒するおそれがあります。

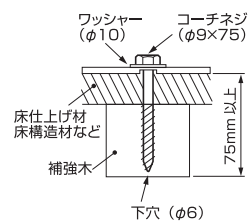
〈壁施工例〉



- 警告**
- コンクリート以外の壁面は下地補強を行ってください。
※1カ所設置あたり200N(20kgf) [4カ所固定]に耐えられる強度。守らないと転倒するおそれがあります。
 - タッピングネジを使用して乾式工法の壁に取り付ける場合は、固定位置に必ず軽量鉄骨(間柱または横桟)あるいは補強用の合板等を入れてください。守らないと転倒するおそれがあります。

- 木下地に施工する場合、次の条件を満たすことを確認してください。
床仕上げ材(フローリング合板など)、床構造材(パーティクルボードなど)、補強材(角材など)あわせて75mm以上の厚みがあることを確認し、指定の方法にて取り付けてください。守らないと転倒するおそれがあります。
- 引抜耐力のない(打ち込み先の補助木が木口面など)床には施工しないでください。守らないと転倒するおそれがあります。
- 木下地に施工する場合、床下に付帯設備(床暖房など)が敷設されている床には施工しないでください。

〈木下地の場合〉



設置場所(取付範囲)について

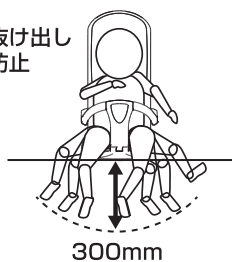
お子さまをすぐ介助できるように、本体を保護者から離れた位置には設置しないようにします。

警告

保護者からお子さまが見えるように設置してください。

●高さ方向についての設置場所

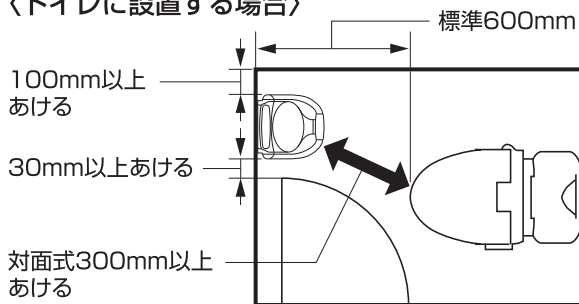
抜け出し防止



警告

シート座面高さより下の、お子さまの足が届く左図範囲については、手すり(可動式含む)、ゴミ箱など足掛かりになるものを設置しないでください。
お子さまが立ち上がり、抜け出して落下するおそれがあります。

〈トイレに設置する場合〉



●設置壁面から便器先端まで600mm以上あけてください。または本体先端と便器先端は300mm以上あけてください。

⚠ 注意
 ドアを開いたとき、製品とドアが接触しないように30mm以上あけて設置してください。ドアにぶつかると製品が破損するおそれがあります。

取付ネジ類一覧

下記①～③は壁面の種類

※①製品の付属部品(φ5×35タッピングネジとφ5ワッシャー)以外は別途ご用意ください。

壁面	① パーティション・石膏ボード取付	② コンクリート、ALC取付	③ 中空ブロック取付
	<p>●タッピングネジ</p> <p>φ5×35タッピングネジ (ペビーキープ付属部品)</p> <p>φ5ワッシャー (ペビーキープ付属部品)</p> <p>小穴4カ所</p> <p>〈パーティションの補強〉 内部に30mm以上の補強木を入れてください。 ※2ページ「4 工事説明」の警告内容を必ず確認すること</p> <p>〈石膏ボードの補強〉 軽量鉄骨に固定、または合板(t12以上)、鉄板(t2.3以上)で補強してください。</p>	<p>●コンクリート用ビス</p> <p>φ5×35 → </p> <p>φ5ワッシャー (ペビーキープ付属部品)</p> <p>小穴2カ所</p> <p>大穴2カ所</p> <p>●めねじタイプのアンカー</p> <p>※ALCは専用アンカーを使用</p> <p>ボルト → </p> <p>スプリングワッシャー</p> <p>M6、M8、M10のいずれかを使用</p> <p>※外径がφ20あるものを使用</p> <p>⚠ 注意 おねじタイプのアンカーボルトは使用しないでください。背クッションが取り付けられない場合があります。</p>	<p>●トグルボルト</p> <p>M6ボルト</p> <p>M6ワッシャー</p> <p>M6スプリングワッシャー</p> <p>M6トグルボルト</p> <p>小穴4カ所</p>
	<p>コンクリート</p> <p>●M10アンカー おねじタイプ</p> <p>M10スプリングワッシャー</p> <p>ナット</p> <p>M10ワッシャー</p> <p>長さの選定は2ページ「4 工事説明」の警告内容をご覧ください。</p>	<p>木</p> <p>●コーチネジ</p> <p>φ9×75コーチネジ</p> <p>φ10ワッシャー</p>	

5 設置手順

※穴位置寸法はすべてセンターピッチです。

必要工具 下記の工具を用意してください。
 プラスドライバー(No.2、No.3) スパナ(呼び17mm)



⚠ 注意

製品を締結するときは電動工具を使用せず、必ず手締めで、強く締め付けないようにしてください。電動工具を使用すると、樹脂が破損する場合があります。

1 本体から下カバー固定ネジ(2カ所)をはずし、取り付け位置を確認してしるしを付けます。

壁面から100mm以上あげる

110mm

本体

下カバー固定ネジ(2カ所)

下カバー

床面3カ所にしるし

ブラスドライバー(No.3)を使用

2 いったん本体をはずし、床面にしるしを付けたところにアンカーボルト3本を打ち込みます。
※木下地の場合はこの項目を飛ばして項目3に進みます。

アンカーボルト M10(3本)
※埋込み深さ 40mm以上

中央奥の穴は使用しません

本体

〈上から見た穴の位置図〉

81.5mm

45mm

45mm

36.5mm

注意

壁面取り付け時、幅木厚と同様に上部全体を合板等で埋めてください。無理に取り付けると破損するおそれがあります。
※当社にて上部形状に合わせた取付詳細図を用意しています。ホームページからもダウンロード可能です。

3 再び本体を戻して3カ所固定します。

本体

ナット

スプリング

ワッシャー

アンカーボルト

U字ワッシャー

底面プレート

床勾配の程度に応じて付属のU字ワッシャー(1~3枚)をボルトに通し、底面プレートを水平にする

〈木下地の場合〉
※本体を戻す前に、先にφ6の下穴をあけること
ワッシャー(φ10)
コーチネジ(φ9×75)
床仕上げ材
床構造材など
補強木
下穴(φ6)
75mm以上

〈側面図〉
壁面にすき間がないようにする
底面プレート
壁
床

スパナ(呼び17mm)を使用

4 壁面4カ所を固定します。
(3ページ「壁面への取付ネジ類一覧」参照)

パーティション
タッピングネジ(φ5×35)、ワッシャー(φ5)で固定

コンクリート、ALC
めねじタイプのアンカーで固定

110mm

110mm

110mm

130mm

990mm

970mm

ワッシャー(φ5)

コンクリート用ビス(φ5×35)2本

めねじタイプのアンカー2本

スプリングワッシャー2枚

ボルト2本

ワッシャー2枚

※外径φ20あるものを使用

※めねじタイプのアンカーはMG、MS、M10のいずれかを使用してください。

※ネジ締め後、ガタつきがないことを確認してください。
ブラスドライバー(No.2、No.3)を使用

5 下カバーを取り付けます。

ブラキャップ(2カ所)

下カバー固定ネジ(2カ所)

下カバー

ブラスドライバー(No.3)を使用

6 背クッションを取り付けます。(上下があります)

背クッション

背クッション

裏

※上下あり 裏面↑が上
背面の角穴に背クッションのツメ6カ所を合わせて押し込みます。

注意

背クッションのツメをバチンと音がするまで確実に取り付けてください。無理に押し込もうとすると折れやすいので注意してください。

7 本体近くの壁面に使用方法ステッカーを貼付します。

使用方法S BK-06
日英中韓

数回、ガード開閉を確認

警告

見やすい位置に必ず貼付してください。使用方法ステッカーにある警告内容のような危険行為をした場合、ケガや重大事故の原因となります。

8 トイレ出入り口と個室ドアに誘導案内ステッカーを貼付します。

トイレ出入り口

トイレ個室

誘導案内S BK日英中韓

警告

取り付け完了後は必ず点検マニュアルの日常点検(4ページ)を参照の上、点検してください。施工が不完全のまま使用された場合、ケガや重大事故の原因となります。

●製品に関するお問い合わせ
コンビウィズ株式会社
 本社 / 〒111-0041 東京都台東区元浅草2-6-7
 URL / www.combiwith.co.jp

●修理・点検に関するお問い合わせ / コンビウィズ 株式会社 サービスセンター
 [受付時間] 祝祭日を除く、月~金 10:00 ~ 17:00
TEL.03-5806-4621 FAX.03-5828-7630

本マニュアルは、コンビウィズ ホームページ
 (www.combiwith.co.jp)からもダウンロード(PDF)できます。
 ご活用の方、お願いいたします。